

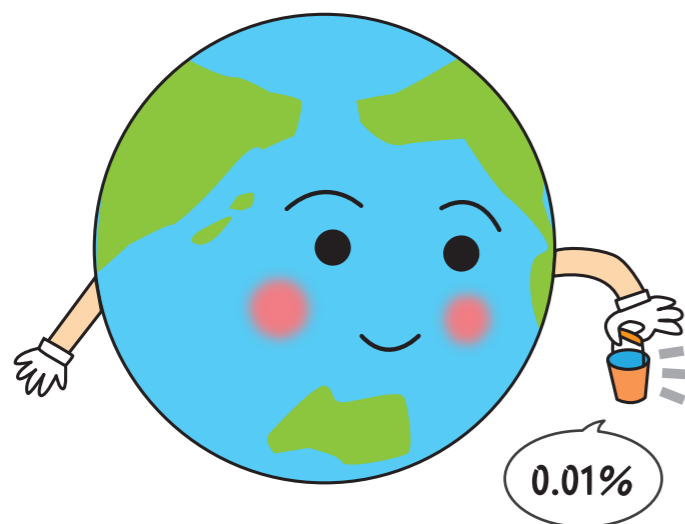
水はどこからくるの？

水の旅

水の旅は、山や森に降った雨から始まります。地面にしみこんだ雨は、森などにためられて(水源林)、少しずつ川に流れていきます。小さな川が集まって大きな川となり、やがて海へと流れていきます。海の水は蒸発して、また雨になります。このように水は終わることのない旅をつづけています。



地球上にある水の量は約14億km³!



地球上には、海、湖、川、氷河、地下水、水蒸気など、いろいろな形で水が存在しています。この水の約97.5%は海水で、淡水(真水)は約2.5%しかありません。また、この淡水のほとんどが南極などの氷で、人間や生き物が使える川や湖の水は地球上の水全体の約0.01%しかないのです。

世界の水

地球には約73億人の人々がくらしていますが、その中の3分の1にあたる人々が十分な水を使うことができず、安全な水を使えない人々も7億人以上います。安全な水をつくるためには、川や湖、海をよごさないようにすることが大切です。また、水道水もムダなく大切に使いましょう。



Q1

地球上にある水の量はどれくらいだと思います？

こたえ

どれくらいあるんだろ？



水道水のふるさととは？

淀川の水が水道水に

大阪市の水道は、淀川の水を利用しています。淀川はびわ湖から流れてくる「宇治川」、奈良県や三重県から流れてくる「木津川」と、京都市内を流れる「桂川」の3つの川が集まってできた大きな川です。このびわ湖・淀川の水を約1,450万人の人たちが使っています。



- 柴島じょう水場
- 庭窪じょう水場
- 豊野じょう水場
- じょう水場
- 取水場
- 配水場
- 導・送水管



Q2

大阪市のじょう水場は、なんという川から水を取り入れているのかな？

こたえ

うじがわ 宇治川 かなあ？

